

令和8年8月23日執行

聖籠町長選挙公報

聖籠町選挙管理委員会 発行

企業税収を上げ、稼ぐから、還元できる。
だから、町民が豊かになる。
創出・還元・実感の三本柱で町づくりを進めます。

稼ぐ町をつくる	- エネルギー産業の活性化 - データセンターの誘致 - 企業誘致で安定財源を確保 - ふるさと納税10億円を目指す
町民へ還元する	- 子育て・教育の充実 - 高齢者・障がい者支援の拡充 - 農業の活性化と支援強化 - 防災・安全なまちづくり
町民が豊かになる	- 住み心地、幸福度ランキング全国1位を目指す - 若い世代が住み続けたい町へ - 子どもたちに誇れる町を創る

— 青木じゅん 5つの重点政策 —

1. 子育て・教育の充実	- 中学校卒業まで給食費無償化 - 中学校空調の早期実施、学校教育の質の向上 - ひとり親家庭の補助、町営団地家賃補助や優先入居 - コンビニでの住民票取得
2. 農業の活性化	- 農地の基盤整備事業の早期実現 - もみ殻や剪定枝処分問題の解決 - スマート農業の支援 園芸作物の振興
3. 東港工業地帯の活性化	- 町内業者と工業地帯企業のマッチング - 未利用工業用地に成長産業を早期誘致 - 新たな工業用地の確保
4. 高齢者・障がい者支援	- 高齢者支援制度の拡充で健康寿命を延ばす - ざぶーん入浴料の減額 65歳以上のトレーニングルーム利用料無料 - 高齢者相談窓口の設置 - 障がい者の預かり支援や送迎支援の充実 - 障がい者と保護者が安心して暮らせる町
5. 安心・安全のまちづくり	- 防災訓練の見直し、避難体制の強化 - 町消防団との連携強化 - 町猟友会への支援と連携強化 - 公共施設の有効活用、スポーツの推進など - 災害時における、地元建設業者との連携強化



聖籠町長候補

青木じゅん
(45歳)

成長するまちづくり

町民に実感できる豊さを約束します

現場第一主義

決断力と行動力町民を

豊かにする町づくり

プロフィール

- 昭和56年生まれ 45歳 A型
- 聖籠町山殿訪山生まれ、諏訪山在住
- 元聖籠町議会議員
- (30歳 初当選 四期目 15年在籍)
- 元聖籠町商工会青年部部長
- 聖籠町スポーツ少年団 本部長
- 聖籠町サッカー協会顧問
- 空手道理心館 顧問



田中
ともゆき

聖籠町を新潟県で

一番住みたい町に

終わりの見えない物価高が続く中、国の対策も不透明な今こそ——。町民生活を守るため、町ができることを全力で進めます。長寿応援金の増額、東京都を参考にした0歳から18歳までの町独自の子育て支援金、障がいのある方が安心して暮らせるまちづくり。これらを含む39の施策を推進します。それは生活支援だけにとどまりません。農業支援、災害に強いまちづくり、学力向上、そしてAI時代に対応した東港への企業誘致など、山積みとなっている町の課題を、元金融マンとしての知見と、15年間の議員活動で培った経験を総動員し、一つ一つ解決していきます。聖籠町を、新潟県で一番住みたい町へ。一緒に未来をつくりましょう。

39の公約詳細
SNSにて発信中

【田中ともゆきプロフィール】

1964年聖籠町二本松生まれ。はすの幼稚園、蓮野小、聖籠中、新発田高校を卒業。二年の浪人の後、明治大学政経学部卒業。新潟県信用組合にて勤務後、ベーカリーを開業。聖籠町議会議員15年。家族は両親と妻、長男、次男。



選挙ドットコム

田中
ともゆき

元金融マン
町議経験
4期15年
即戦力

若者も、高齢者も、障がい者も、子育て世帯も、生活を守る町政へ
誰ひとり見捨てない、誰ひとり取り残さない

田中の公約 39 (抜粋版)

① 高齢者が生き生き暮らせる町にする

- 物価高対策支援として、長寿応援給付金を増額（最大2倍）
- シニア世代のみなさんへ感謝と交流の場として敬老会を再開
- 運転免許返納者、非保有者へ電動カー購入補助金
- 終活相談窓口の設置

② 出産・子育て・教育、希望があふれる町にする

- 0歳から18歳までの子供に対し、月3,000円の支援を新設
- 赤ちゃんのオムツ高騰に対応、購入補助金を新設
- 若者支援として、貸与型奨学金の返済支援
- 中学校の冬季通学バスを完全無料化（新発田市は無料で運行）

③ 障がいを持つ人も、安心して暮らせる町にする

- 不安・悩みを相談できる「ワンストップ相談窓口」を開設
- 社会活動の場として「地域活動支援センター」を開設
- パン販売所へ支援強化、焼き菓子などのスイーツ部門を創設

④ 農業の未来をつくる町にする

- 現場の声を聴くため、農業者・関係者を交えた会議を新設
- 温暖化に負けない強い品種や栽培技術の各種導入支援
- 町独自の新規就農応援金の創設

⑤ 日々の生活を助ける町にする

- アウトレットモール誘致再検討とドラッグストアの誘致推進
- 東港バイオマス発電所の推進とAI時代に対応した企業誘致
- 宅配時代に対応、置き配ボックスの購入補助
- 氷河期世代を中心とした役職職員の採用と退職者の再雇用

⑥ 充実した毎日を送れる町にする

- 「聖籠からプロ選手を」スポーツ振興と野球場等の施設整備
- 文化団体・スポーツ団体の町施設使用料の減額
- 図書館の閉館時間を延長し、学習支援
- 聖山大学のカリキュラムを見直し、学べる環境づくりを充実

⑦ 世界と、故郷とつながる街にする

- 国際交流・聖籠出身者が移住したハワイの都市、カポレイとの交流をスタート
- 東京聖籠会を再開。町と関東在住の聖籠出身者の交流推進

⑧ みんなの声を実現する町にする

- 「聖籠町若いしよ会議」立ち上げ、若年層の意見を町に反映
- 家庭・学校・職場以外の居場所に、サードプレイスの設置
- 戦没者慰霊祭再開、平和への祈りと先人を敬う機会を

令和8年8月23日執行

聖籠町長選挙公報

聖籠町選挙管理委員会 発行

今ある幸せを次世代につなぐ あなたの声を町政に

ひとにやさしく笑顔ですこやかに暮らせるまちづくり

- 継続・拡充・新規
- 子ども医療費の完全無償化
 - 給食費の無償化並びに第3子、物価高騰分助成
 - 児童クラブ
 - 介助員の配置
 - 放課後子ども教室
 - 休日保育
 - 保育料半額助成
 - 出産費用、産後ケア助成
 - 水泳授業の民間委託
 - 中学校部活動の地域展開
 - 障がい者相談支援事業
 - 杉の子の家への支援
 - 障がい者福祉タクシー利用助成
 - 高齢者ゴミ出し、除雪支援
 - 長寿応援給付金
 - 高齢者タクシー助成券
 - 健康づくり、認知症、フレイル対策等
 - 高齢者各教室の開催
 - 介護者手当支給等
 - 在宅介護支援
 - 非課税世帯エアコン設置助成
 - 75歳以上人間ドック助成

公約

一人ひとりの声を町政に

- 集落座談会や町政ポストの活用等、町民一人ひとりの声を傾け、ひらかれた町政への反映に努めます。

確実な行政運営
堅実な財政運営

- 火力発電所1・2号機リプレース、バイオマス発電所の新設等新たな税収増が見込まれますが、当面は厳しい財政状況が続きます。
- 行財政改革の継続
- ふるさと納税の推進等による財源の捻出
- 福祉・教育施策の継続、拡充、地場産業の振興

新潟東港工業地帯の
開発促進

- 国、県との連携強化
- 東新潟火力発電所1・2号機リプレースの促進
- 新たなバイオマス発電所建設促進
- 旧ゴルフ場跡地の開発促進

豊かさで活力・
地場産業の振興

- 継続・拡充・新規
- 地場物産館のリニューアル
- 暮らし応援事業（住宅等のリフォーム等）
- ほ場整備（土地改良）事業の促進
- 湛水防除、かんがい排水事業の促進
- 農業経営安定化の収入保険加入支援
- 雨除けハウス設置、更新助成
- 中小企業者への貸付金利子補給、保証料補給
- 育てる漁業、船だまり整備促進
- 商工会への支援
- 観光の推進 さぶーん館、賑わい館の活用

安全・安心で快適な
まちづくり

- 継続・拡充・新規
- 防災資機材、備品の整備
- 中学校教室空調設備の整備
- 避難所の整備（教育環境の整備を含む）
- 小体育館空調設備整備、トイレ洋式化、校舎防水外壁改修等
- 公共交通の利便性向上
- 循環バス、福祉タクシー、スクールバス、冬期バス等の事業費は年々増大する中、事業を持続させ、運転手不足、買物難民の解消
- 医療機関受診の利便性の向上も含めた公共交通を検討
- 公共施設の総合的な管理（維持管理費の明確化）

町政の継続・
さらなる発展て
手じまみつる

プロフィール

1958年 静岡県生まれ 新潟大学卒業
民間企業を経て、真宗大谷派 託應寺 住職
聖籠町議会議員在籍7年
前 聖籠町議会 副議長

投票日

8月23日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

棄権することなく投票しましょう

入場券に記載されている投票所までお越してください。